

ゆれやすさマップ

震度と揺れの状況

震度1	<p>屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。</p> 
震度2	<p>屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p> 
震度3	<p>屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p> 
震度4	<p>ほとんどの人が、驚く。</p> 
震度5弱	<p>多くの人々が身の安全を恐るうとする。一部の人は行動に支障を感じる。</p> 
震度5強	<p>非常に恐怖を感じる。多くの人々が行動に支障を感じる。</p> 
震度6弱	<p>立っていることが困難になる。</p> 
震度6強	<p>立っていることができず、はわないと動くことができない。</p> 
震度7	<p>揺れに翻弄され、自分の意志で行動できない。</p> 

この地図は、埼玉県が想定した関東平野北西縁断層帯地震の地表震度分布のパターンのうち、秩父市で最も大きな震度が想定される「破壊開始点北」の地震が発生した場合を250mメッシュで表示したものです。



